## 7月18年

京都府立亀岡高等学校 学校通信

## 思而不學則殆。」

副校長 谷 真也

れば則ち殆し。 圏く、思うて学ばざ <sup>あやよ</sup>

らの一節です。生きた孔子の言葉が記された書物、論語か生きた孔子の言葉が記された書物、論語か

この言葉を現代の私たちについて解釈すれての言葉を現代の私たちについて自問自答し、これまで学んできた知識やて自問自答し、これまで学んできた知識やは、新しいことを学んでも、そのことについば、新しいことを学んでも、そのことについて解釈すれての言葉を現代の私たちについて解釈すれ

びを深化していく機会としましょう。学んだことを振り返り、自らよく考え、学これから、夏休みが始まります。1学期に





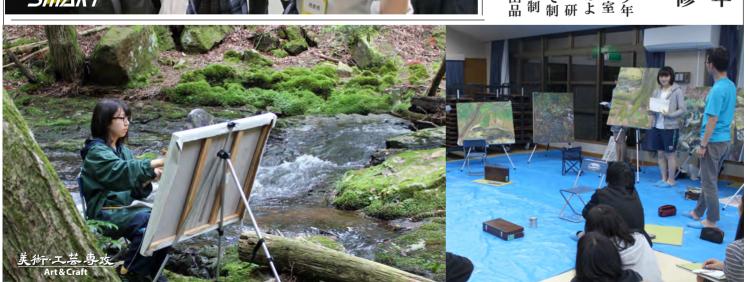
## 京都サイエンスフェスタ第一回

らは、GSⅡで研究発表を行った内容から、 が京都大学で開催されました。亀岡高校か が京都大学のホールで立派に発表し、質疑 を行いたい」「来年は自分が京都大学で発表 す。2年生からは、「先輩のように研究発表 を活用する力」を伸ばし、将来の進路決定 究への手がかりを見つけてきました。発表と 輩や他校の生徒の発表を聴講し、将来の研 応答にも答えていました。1・2年生は先 岡の霧Ⅳ」の発表を行いました。3年生14名 ナリアの再生能力について」と地学分野「亀 生物分野「視野と色覚に関する実験・プラ にもつながっていくことを目標にしていま 聴講を通じて、「人とつながる力」・ 「知識 したい」と志を高くもつ感想もありました。 6月10日(日)に「京都サイエンスフェスタ」 数理科学科 学科長 久世 一直毅

## 美術・工芸専攻2年

6月18日から20日に、南丹市のるり渓少年6月18日から20日に、南丹市のるり渓少年日然の家周辺で写生研修を行いました。室自然の家周辺で写生研修を行いました。室内での制作時間が多かったのですが、そのような状況でも生徒たちは前向きに捉え、研修を有意義な時間にしようと、集中して制作した作品は、9月の美術・工芸展に出品作した作品は、9月の美術・工芸展に出品作した作品は、9月の美術・工芸展に出品であるり、







青団長 木村 涼(3-4) 黄団長 山本 健人 赤団長 本馬 旭陽 (3-5)

活気に満ちた体育祭となりまし ました。全校生徒が青団、 平成30年度 体育祭が開催され 団、黄団にわかれて全力で戦い、

晴天のもと、

の気迫を感じることが と思うので、後輩達に 結果的に「亀高半端な できました。特に、 に一番思い入れがあり 生のみんなにいつも以上 いって!」と言われる ような体育祭にできた 人的に先生との綱引き 個

ほしいです。 ありがと もとても盛り上がった 青組は応援でも競技で ような行事を謳歌して 結果、総合優勝するこ ができたと思います。 は楽しむということ 年生と2年生の後輩

とは関係なしに、一人 時間を使えませんでし るだけでなく、悪天候 らしい体育祭にして てなによりも良かったで られたことが団長とし が続いて練習にあまり 人の輝いた笑顔が見 しかし競技の結果 来年はさらに素晴

